

平成30年度第13回定例会

八王子市教育委員会議事録（公開）

日	時	平成30年11月14日（水）	午前9時30分
場	所	八王子市役所 議会棟4階	第3・第4委員会室

第 1 3 回定例会議事日程

1 日 時 平成 3 0 年 1 1 月 1 4 日 (水) 午前 9 時 3 0 分

2 場 所 八王子市役所 議会棟 4 階 第 3 ・ 第 4 委員会室

3 会議に付すべき事件

第 1 第 4 1 号議案 平成 3 1 年度八王子市一般会計予算の調製依頼
について

第 2 第 4 2 号議案 平成 3 0 年度 1 1 月補正予算の調製依頼について

第 3 第 4 3 号議案 平成 3 0 年度八王子市教育委員会表彰について

4 報告事項

- ・ 市立中学校生徒に係る事故への対応状況について (指導課)
 - ・ 高齢者叙勲の受章について (教職員課)
 - ・ 平成 3 0 年度青少年海外交流事業について (生涯学習政策課)
 - ・ 平成 3 1 年成人式の開催について (生涯学習政策課)
 - ・ 公用自動車による交通事故に係る損害賠償の和解について (文化財課)
 - ・ 平成 3 0 年度図書館まつりの実施結果について (図書館部)
-

出席者

教 育 長	安 間 英 潮
委 員	柴 田 彩 千 子
委 員	笠 原 麻 里
委 員	伊 東 哲

教育委員会事務局出席者

学 校 教 育 部 長	設 樂 惠
学校教育部指導担当部長	齊 藤 郁 央
学校給食施設整備担当課長	小 林 順 一
教 育 総 務 課 長	渡 邊 聡
学 校 教 育 政 策 課 長	橋 本 盛 重
学校複合施設整備課長	内 野 茂 樹
施 設 管 理 課 長	松 土 和 広
保 健 給 食 課 長	田 倉 洋 一
教 育 支 援 課 長	穴 井 由 美 子
指 導 課 長	中 村 東 洋 治
教 職 員 課 長	溝 部 和 祐
統 括 指 導 主 事	野 村 洋 介
統 括 指 導 主 事	上 野 和 広
生涯学習スポーツ部長	瀬 尾 和 子
生涯学習政策課長	岡 本 洋
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	清 水 秀 樹
ス ポ ー ツ 施 設 管 理 課 長	佐 藤 晴 久
学 習 支 援 課 長	浅 岡 秀 夫
文 化 財 課 長	中 野 み どり
歴史文化構想担当課長	平 塚 裕 之
こ ども 科 学 館 長	遠 藤 讓 一
図 書 館 部 長	石 黒 み どり

中央図書館長	太田浩市
生涯学習センター図書館長	新納泰隆
南大沢図書館長	安達和之
川口図書館長	成田俊雄
指導課指導主事	高木紘二郎
指導課指導主事	星野正人
生涯学習政策課主査	塩澤宏幸
生涯学習政策課主査	渡邊和樹
文化財課主査	中村善行
生涯学習センター図書館主査	藤原頼晶
教育総務課主査	堀川悟
教育総務課主事	飯田知子
教育総務課主事	小山ちはる
教育総務課嘱託員	古瀬村温美

【午前9時30分開会】

安間教育長 大変お待たせをしました。本日は村松委員から欠席の御報告がございませぬけれども、本日の出席は4名でございますので、本日の委員会は有効に成立をいたしました。

これより、平成30年度13回定例会を開会いたします。

本市では、地球温暖化対策、省資源対策の一環として、節電等に取り組んでおります。本定例会においても、照明の一部消灯や、職員のクールビズを実施いたしておりますので、御理解いただきますよう、お願いいたします。

本日の議事録署名委員の指名をいたします。本日の議事録署名委員は、伊東哲委員を指名いたします。よろしくをお願いいたします。

本日の議事でございますが、第41号議案及び第42号議案については、いまだ意思形成過程のため、第43号議案及び報告事項「市立中学校生徒に係る事故への対応状況について」は審議内容が個人情報に及ぶため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項及び第8項の規定により、非公開といたしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」呼ぶ者あり〕

安間教育長 御異議ないものと認めます。それでは、議事を進行いたします。報告事項となります。教職員課から報告願います。

溝部教職員課長 それでは、高齢者叙勲の受賞につきまして、報告申し上げます。受章者につきましては、元 八王子市立三本松小学校長、亀山恵之助さんでございます。受章内容は瑞宝双光章、発令日につきましては平成30年11月1日でございます。経歴につきましては、教育公務員歴40年、うち校長歴が5年となります。

説明は以上でございます。

安間教育長 本件について、御質疑はございませんか。よろしゅうございますか。

〔「なし」呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、教育委員会一同、心よりお祝いを申し上げます。

安間教育長 続きまして、生涯学習政策課から、続けて2件、報告をお願いします。

○岡本生涯学習政策課長 それでは、平成30年度青少年海外交流事業についてですが、

今年度は12月26日から29日まで、台湾の高雄市に行ってまいります。詳細につきましては、生涯学習政策課主査の塩澤から説明いたします。

塩澤生涯学習政策課主査　それでは、平成30年度青少年海外交流事業につきまして、派遣先及び交流種目等の授業内容について報告いたします。

資料の2、事業目的でございますが、海外友好都市との間で、青少年の派遣交流を行い、国際的視野を持った青少年の育成を図ることを目的に実施しています。

3、内容についてです。まず(1)、派遣先は台湾の高雄市、(2)交流内容は剣道のほか、現地中学校において授業を通じた交流を行います。(3)日程ですが、平成30年12月26日(水)から29日(土)の3泊4日となります。このうち27日と28日の2日間、高雄市立大湾中学校と交流試合を実施し、28日の試合終了後に大湾中学校において、授業を通じた交流を行います。なお、12月1日の土曜日に派遣団の結団式を行います。

裏面を御覧ください。(4)派遣団員については、中学生16名、内訳として、男女各8名を、八王子市中学校体育連盟、以下中体連といたします。中体連剣道部より選抜していただいております。内訳は御覧のとおりとなります。

続きまして、引率者となります。事務局4名、教員3名、計7名でございます。まず、事務局は派遣団長として斉藤郁央指導担当部長、事務局長として、岡本洋生涯学習政策課長、事務局員として、内村美月生涯学習政策課主事、通訳として、増谷美祐季多文化推進課嘱託員の4名となります。また、教員は中体連会長の浅川中学校、工藤彰久校長のほか、中体連剣道部より、部長の頼明館中学校、吉永哲男教諭、副部長の石川中学校、丸山成章教諭の3名となります。

続きまして、(5)参加費用は青少年海外派遣基金を活用するため、無料としております。

(6)パネル展は事業終了後、平成31年1月22日(火)から、1月31日(木)までの間、八王子駅南口総合事務所多目的スペースで開催します。なお、4、参考として過去の青少年海外交流事業の実績を掲載しております。説明は以上です。

安間教育長　只今、生涯学習政策課からの報告は終わりました。

本件について、御質疑はございませんか。御意見等も含めてお願いします。

笠原委員　とても、有意義な取組が毎年続けられていて、とても素晴らしいと思って

おります。昨年度はテニスでしたっけ、御報告を伺いまして、皆様とても成果があるなと感じたところです。その時にちょうど生徒さんたちが、向こうの高雄市の子たちはすごく英語がよくできて、自分たちはまだそれほどでもなかったというような感想を覚えているんですけれども。例えば、そういうあたりに際して、事前の何か準備ですとか、トレーニングというか、何か企画されていることがあるかどうかお伺いしたいと思います。

塩澤生涯学習政策課主査　先ほど、御説明いたしました、12月1日に開催されます、結団式におきまして、結団式終了後に中国語の日常会話ですとか、そういったものを学習する機会というものを設ける予定でございます。以上です。

斉藤指導担当部長　今度、団長をさせていただきます、斉藤でございます。

私、台湾に行くのはスポーツ交流ではなくて、読書感想画の時も、この英語の交流の授業も一緒に見たことがあるんですけれども、根本的な英語の授業スタイルが違って、もうオールイングリッシュで、生徒もオールイングリッシュで答えるということなので、それでその育成度の違いというのを、日本の生徒たちが肌で感じてくるということがありますので、月並みな講習ではなく、根本的な事業スタイルなり、英語教育の在り方というのを生徒が考えるチャンスかなというのを考えております。

笠原委員　ありがとうございます。また別の機会に御報告する機会があればと思いましたが、先日東京グローバルゲートシティの見学会に参加させていただいて、そこはもう本当にオールイングリッシュのトレーニングができる場所でしたので、例えば、来年度とか今後の何かそういう計画の前に、子どもたちの体験の場として、そういう場を利用するというのも一つ有効かなと思っていましたので、また御検討をよろしくお願いします。

安間教育長　ありがとうございます。他にいかがでございますか。

柴田委員　今年も事業のパネル展を企画してくださっているんですけれども、パネル展は市民の方に広くこういった中学生が、海外で学んできたことをお伝えする良い機会だと思っております。中学生にも、もっと広く伝えてほしいというふうに思っていますので、何かしら同じ中学生に対して、何か文章を配るとか、何かここに参加した生徒さんが発表する機会とか、各学校の全校朝会のような場でもいいと思うので

すけれども、設けていただくと、他の生徒さんへの良い刺激にもなるんじゃないかと思います。御検討いただければと思います。

安間教育長 何かございますか。

岡本生涯学習政策課長 今、柴田委員がおっしゃいました内容につきましては、課題だと認識をしております、学校教育部あるいは全体を取りまとめた、私たち生涯学習スポーツ部、あと図書館と、多文化共生推進課と話をしまして、統一で報告会をするのか、あるいは別々にしたものを取りまとめるかというような取り組みを今、しております。また、過去に交流した方たちが今どうしているのかというのを知らせていきたいので、アンケートをするような取組の実施を進めております。以上です。

安間教育長 他にございましょうか。よろしゅうございますか。

〔「なし」呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、笠原委員と柴田委員から貴重な御助言をいただきました。来年度に向けて、図書館部との共同で事業を考えていただいているんですよね。新しく事業を再構築する上で、例えば、事前に英会話のトレーニングをすとか、終わったあとの報告会の内容を工夫すとか、そのようなことが、御提言があったと思いますから、ぜひそういった意味では全体を見通した新しい事業の再構築に早めに着手し、来年度から今の話が生かせるようにしてもらいたいと思います。引率の担当部長はぜひ体調に気を付けて、子どもたちの命と安全をしっかりと守ってあげてください。

よろしく願いいたします。

斉藤指導担当部長 頑張りたいと思います。

安間教育長 ぜひ気を付けていただきたいと思います。

安間教育長 引き続き、生涯学習政策課から報告をお願いします。

岡本生涯学習政策課長 それでは、平成31年成人式の開催についてですが、今年度は1月14日(月)の成人の日にオリンパスホール八王子で実施をいたします。詳細につきましては、生涯学習政策課の主査渡邊から説明いたします。

渡邊生涯学習政策課主査 それでは、平成31年成人式の開催について御報告いたし

ます。

まず、1、報告趣旨についてでございますが、大人としての責任の自覚を促すとともに新しく成人となった若者を祝い、励ますことを目的として、成人式を今年も開催いたします。本日はその概要を報告するものです。

2、内容について説明いたします。5つに分けて説明いたします。1点目は日程会場についてです。日程は平成31年1月14日(月)、成人の日でございます。会場はオリンパスホール八王子です。前年と同じく2回に分けての開催で、第1回は10時から11時、第2回が12時半から13時30分までとしております。また、対象者への案内通知にはお住まいの市立中学校、学区ごとの住所地で区分し、参加回を指定しております。ただし、指定した参加回以外での出席も可能としております。2点目は対象者でございます。平成10年4月2日から平成11年4月1日生まれの7,701名、男性4,038名。女性3,663名でございます。

3、運営方式、成人式実行委員会についてです。実行委員会形式で企画運営をしています。今年の成人式実行委員会は7名、こちらで運営しております。

4、プログラムについてです。2部制とし、第1部を式典の部、第2部をアトラクションの部とし、所要時間は各30分の計1時間を予定しております。式典の部では共立女子第二中学校高等学校コーラス部による国歌・市歌の斉唱、そして、新成人のこたばなどを実施いたします。今年の新成人の言葉は4名、男性2名、女性2名でございます。続いて、アトラクションの部につきましては、和太鼓演奏、ダブルダッチパフォーマンス、著名人によるビデオメッセージを実施いたします。なお、当日のお楽しみとしたいため、演者の公表につきましては、差し控えさせていただきます。

そして、5点目、今後の予定についてです。対象者への案内を12月上旬に発送いたします。そして最後に、出席できなかった新成人や保護者等の方にも御覧いただけるように成人式の模様をパネルにしたパネル展を平成31年1月22日(火)から1月31日(木)まで八王子駅南口総合事務所多目的スペースにて開催いたします。

説明は以上でございます。

安間教育長 只今、報告は終わりました。本件について御質疑、御意見等はございま

せんか。よろしゅうございますか。

笠原委員 会が成功することを願っております。昨年度、本当に大変なことが、着付けの件でありましたので、その辺り、新成人の方たちの配慮を何か、民間のことでしたのでバックアップは市のほうで、されていたわけですけれども、今年度は何かそういうことに対して、例えば、新成人の方に注意というか、悲しい思いをしないような配慮とか、そういうことは何かありますでしょうか。

渡邊生涯学習政策課主査 昨年の方がありまして、今年は全部防ぐというのは、なかなか難しいのしょうけれども。やはり情報をこちらもいろいろな関係機関に周知、連携して収集してまいりたいと今、考えております。そのために、そういった届け出があるような部署に今情報を収集しているところでございます。

岡本生涯学習政策課長 御本人への対応としまして、生涯学習政策課ですと、学習支援委員という方がいまして、その中に着物の着付けをできるような方がいらっしゃるんで、万一に備えましては、そういった方たちに協力してもらえようようなことは依頼をして対応しようとしています。

安間教育長 それは、会場のどこかに待機していただくような形になるんですか。

岡本生涯学習政策課長 毎年、御招待をしております、その中でもし万が一に備えて、そのときは御協力してくださいということで、整理をしております。

安間教育長 ありがとうございます。他にございましょうか。よろしゅうございますか。

〔「なし」呼ぶ者あり〕

安間教育長 委員の皆様も、御都合つくようでしたら、どちらの回でも結構でございますし、御参加をいただければと思います。

それでは、報告として承らせていただきたいと思います。

安間教育長 続きまして、文化財課から報告をお願いします。

中野文化財課長 それでは、平成30年10月9日付で、地方自治法第108条第1項の規定に基づき、委任専決処分いたしました公用自動車による交通事故に係る損害賠償の和解につきまして、御報告させていただきます。

なお、事故を起こした職員に対しては、ただちに面談を行い、周囲の安全確認を

徹底して行うよう指導いたしました。また、課内の他の職員につきましても、このような事故を教訓として、再発防止の徹底を図ったところです。この度はこのような事故を起こしてしまい、誠に申し訳ございませんでした。事故の詳細につきましては、主査の中村から御報告いたします。

中村文化財課主査 本件の経過について、説明させていただきます。

平成30年7月10日、午前10時45分頃、生涯学習スポーツ部文化財課郷土資料館の職員が公用軽自動車で、出前講座へ赴く際、訪問先の関係者駐車場に駐車しようとしたところ、満車状態でございます。このため、駐車場奥にありました空きスペースに駐車しようとしたところ、誤って、公用軽自動車左スライドドア部分が、相手方所有の軽自動車の前方部右側に接触し、バンパー及びヘッドライトを損傷させたものでございます。この事故は本市職員が周囲への注意及び確認が不十分であったため発生したものであり、相手方車両が駐車中であったことから、市側の過失割合は10割となり、相手方車両の修理にかかる費用19万3,087円を支払うことで和解したものでございます。報告は以上となります。

安間教育長 只今、説明は終わりました。本件について、御質疑、御意見等はありませんか。

笠原委員 確認させてください。これは、物損だけで、体のほうの怪我とかはなかったんでしょうか。

中村文化財課主査 物損のみで、人身のほうはございませんでした。

安間教育長 よろしゅうございますか。

〔「なし」呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、報告として承らせていただきます。

くれぐれも、相手市民に対して、教育委員会としても心よりお詫び申し上げます。

安間教育長 続きまして、図書館部から報告をお願いします。

新納生涯学習センター図書館長 平成30年図書館まつりの実施結果につきまして、報告いたします。

秋の読書週間にちなみ、市民の方々に本に親しみ、図書館に関心を持っていただくこと、そして、図書館に関連した活動を市内で行っている団体の発表や紹介をす

る機会とするため、10月1日から31日までの間、中央、生涯、南大沢、川口の4館で開催いたしました図書館まつりについて報告いたします。

内容につきましては、生涯学習センター図書館主査、藤原から御説明させていただきます。

藤原生涯学習センター図書館主査 3の内容から御説明いたします。イベントの

(1) 共通テーマ展示についてですが、本年度は江戸から東京へ名称が変わり、東京都が開設されてからちょうど150年目の年にあたります。また、2年後の2020年には東京オリンピック、パラリンピックが開催されることから、この2つを合わせて、東京や八王子の150年間の歴史にまつわる本や、地域の魅力や伝統的な文化などを伝える本オリンピック、パラリンピックなどにまつわる本を展示、貸し出しいたしました。

(2) 秋の朗読会は、10月20日(土)中央図書館3階の視聴覚ホールにて、八王子朗読の会“灯”の会員の方々が、藤沢周平さんの『鬼』や、伊集院静さんの『トンネル』や、角田光代さんの『さがしもの』など、大人でも聞きごたえのある4つの作品を1人30分4人の朗読者で、朗読いたしました。

(3) 雑誌のリサイクルについては、10月26日から28日までの間に中央、生涯学習センター、南大沢、川口図書館で実施し、2,728名の来場がありました。合計1万6,476冊の古くなった図書、雑誌を無料で配布し、用意した本の7割程度がこのリサイクルで配布され、有効活用されました。

裏面にいきまして、(4) 図書館いろいろ体験でございますが、対面朗読や、録音図書、点字図書を作成されている団体、図書館の資料を使って地域の歴史文化など、自由なテーマで研究されている方々の日頃の活動成果を展示発表したり、おはなし会や、工作会、手づくり絵本体験などを開催し、延べ356名の方に御来場いただきました。

(5) ビブリアバトルにつてですが、発表者7名が、3名と4名のグループで各1回、子どもに読んでほしいおすすめの本を紹介し合い、観覧者47名で、どの本が読みたいかを楽しく話しながら、投票で選びました。今年が一番票を集めたチャンプ本が同数で3冊も選ばれるなど、かなりの接戦となりました。

最後に、図書館まつり全体を通して、開催期間中にそれぞれの催しに延べ3,0

00人を迎えまして、盛況に開催され、多くの市民に本に親しみ、図書館に関心を持っていただく良い機会となりました。説明は以上でございます。

安間教育長 只今、図書館部からの報告は終わりました。本件について、御質疑、御意見等はありませんか。

伊東委員 御説明ありがとうございます。図書館の情報を発信するとか、小中学生に対して、読書を推進してゆくというようなこと、こういった取組、大変素晴らしいと思いますし、また生涯学習との観点からもこうした活動が、今後も継続していただくことを希望するものでございますけれども、せっかく良い取り組みがなされている中で、例えばこういった取組について、小中学校の国語部会とか、そういったところとの連携などされているのかどうなのか、その辺りを少しお話していただきたいと思います。

藤原生涯学習センター図書館主査 中央図書館で、図書館いろいろ体験を行ったのですが、中央図書館周辺の小学校や、保育園を訪問して御案内させていただいたり、八王子市の小中学校の学校司書連絡会などで、図書館まつりのチラシ等を配布させていただきました。

伊東委員 ありがとうございます。このペーパーは、小中学生だけを対象にしているわけではないのですけれども。学校教育との関わりの成果とか、あるいはどれくらい子どもたちが参加しているのか、そういったことも記載していただけると大変ありがたいかなというふうに思っておりますし、また来年もこういったことが、引き続き行われるんでしょうけれども、その際にまた学校にもいろいろ呼びかけていただいて、充実した活動が展開されることを期待しております。

安間教育長 ありがとうございます。他にございますか。

柴田委員 図書館を拠点として活動している市民活の方が中心となって展示発表したり、おはなし会をしたり、絵本作りをしたりというふうには、市民同士の学び合いの場が、図書館で繰り広げられていたというところで、こういった活動が市内のいろんなところで、繰り広げられるようになれば良いなというふうに思いました。ビブリオバトルで、チャンプ本を選出したとありますが、どんな本が選ばれたのかという関心があるのですけれども、こういった本を例えば、他の市立図書館や学校図書館などで、情報提供をするであるとか、先ほど、司書連絡会の方にもこういっ

た催し物があるというふうにお知らせしたというふうの説明を受けましたけれども、この司書さんがどういう形で、図書館まつりに参画されたのかというところもお伺いしたいと思います。

藤原生涯学習センター図書館主査　ビブリオバトルの本については、どのような本があったかという御質問ですね。こちら1ゲーム目のほうは、『カレーライスを一から作る』という本が勝者となりました。こちらはカレーライスの食材について、全一から作って行って、カレーライスができるまでというような面白い内容の本になっておりました。2ゲーム目のほうが、『よだかの片想い』という本、島本理生さん。あと『アポリア あしたの風』いとうみくさん。『いいじゃない いいんだよ』という本。この3冊が同票数で1位となりました。こちらは書架のほうに所蔵がある本ですので、御案内、図書館のホームページとかで、どの本が勝者になったとかいうことはお知らせすることは可能でございます。

学校司書の方がイベントにいらっしゃったかどうかというのは把握しておりません。おそらく、私が見ていたかぎりでは学校司書の方が見に来てくださっている様子はなかったように思います。

柴田委員　学校司書の方々が、自主的にいろんな研修を自分たちで開催したり、それから、他市の方たちの学校司書さんの連絡会のようなものがあるようですので、ぜひそういった方たちにも御協力いただくと、学校図書館との連携というところが進むんじゃないのかなというふうに思いました。

安間教育長　ありがとうございます。他に御意見等ございますか。

〔「なし」呼ぶ者あり〕

安間教育長　1点確認させていただきたいのですが、恩方の図書館、開館いたしましたよね、今後、地区図書館はこのグループの中に入ってくるんですか。

新納生涯学習センター図書館長　この10月に恩方市民センター図書館が第7番目の図書館として、開館したわけですがけれども、この共通テーマ展示につきましては、市民センターの図書館ではなくて、本館分館のその4館で取り組んでおりますが、人員とかスペースとか体制とかということもありますので、各々で様々な取組はしているところですがけれども、現時点では図書館まつりへの参加というのは考えていないところであります。

安間教育長 分かりました。そこら辺の役割分担をしっかりと明確にしておいていただくと良いかなと思います。逆に恩方の市民図書館ができたわけですから、やはり、小・中学生も巻き込んでやっていきましょうよという気運は高まると思います。せっかく、教育委員会の事務局は、学校を108校も抱えていますから、生涯学習スポーツ部も図書館部も、学校ということ視野に入れて、そこに次を支える市民がいるんだという目で、物事を考えていかなければならない部分があるのかなと思います。ぜひ、工夫をしていただきたいというふうに思います。

それでは、本件について、報告として承らせていただきたいと思います。

以上で公開の審議は終わりますが、委員の方から、何かございますか。

〔「なし」呼ぶ者あり〕

安間教育長 ないようであります。それでは、ここで暫時休憩にいたします。なお、休憩後は非公開となりますので、傍聴の方は御退室をお願いしたいと思います。再開は10時10分とさせていただきます。

【午前10時00分休憩】